

第三の故郷を見つける農家民泊 2023 に係る報告書

目的もしくは事業名	第三の故郷を見つける農家民泊 2023 「農業体験ツアー」
実施責任者	秋田地域留学生等交流推進会議
実施日時	令和5年10月21日（土）～令和5年10月22日（日）
実施場所	秋田県仙北市西木町
事業参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田県内留学生 26 名 （秋田大学 16 名、国際教養大学 4 名、秋田県立大学 3 名、秋田工業高等専門学校 3 名） ・ 日本人学生 9 名 （秋田大学 1 名、国際教養大学 1 名、秋田県立大学 2 名、公立美術大学 2 名、ノースアジア大学 1 名、秋田工業高等専門学校 2 名） ・ 教職員 2 名 （秋田大学高等教育グローバルセンター助教 袁 曉霖、国際課事務職員 佐藤 茜） <p style="text-align: right;">計 37 名</p> <p>※受け入れ農家 7 軒</p>
実施内容概略	<p>今年で 13 回目となる農家民泊を実施した。</p> <p>1 日目は 7 班に分かれ、それぞれの農家で昼食後、農業体験を行った。あいにくの雷雨となったが、ビニールハウスでの農作物の収穫や豆の殻剥き等、各農家で可能な体験を行った。夜には農家の方と談話しながら、地元の食材を使った伝統的な日本料理をご馳走になった。</p> <p>2 日目もそれぞれの農家で農業体験を行った後、西木町内にある仙北市活性化施設「かたくり館」に集まり、昼食後に各班の代表者 2 名からそれぞれ体験の感想を述べてもらった。</p> <p>国や言語を越えて体験を共有できたことや、地域の方を交えてコミュニケーションが取れたことは、非常に有意義であったとの声が学生・農家さんの双方から伺えた。最後に会場で集合写真撮影の後、バスで送迎し解散した。</p> <p>本イベントに参加した留学生からは、非常によい体験をし、感動した、また参加したいなどの意見が寄せられ、事業の趣旨である、農業体験を通じて農家の暮らしを理解するとともに、第三の故郷を見つけるという目的が達成できた。</p>
参考事項	<p>【年 2 回の開催について】</p> <p>コロナ前までは本イベントを年 2 回開催していた。ただし、財団の助成金額の上限が減額されていることから、2 回開催を検討するにあたり、新たに予算確保が必要となることが課題である。</p>